



会 報

留学生・奨学生地域交流集会を今年も開催！

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金受給者を主とする日本人学生と外国人留学生との交流の場としての「留学生・奨学生地域交流集会」を日本学生支援機構と共催で、今年も全国6箇所で開催しました。

学生の参加者は留学生178名、日本人学生176名、計354名の学生が参加し、グループに分かれてのディスカッションなどで交流を深めました。

北海道・東北地区

日 程： 8/17（金）～8/19（日）
 会 場： 秋田県立保呂羽山少年自然の家
 参加者： 留学生9人 日本人学生38人 計47人

関東地区

日 程： 8/10（金）～8/12（日）
 会 場： 国立赤城青少年交流の家
 参加者： 留学生60人 日本人学生34人 計94人

東海・北信越地区

日 程： 8/11（土）～8/13（月）
 会 場： 国立能登青少年交流の家
 参加者： 留学生23人 日本人学生15人 計38人

近畿地区

日 程： 8/11（土）～8/13（月）
 会 場： 国立淡路青少年交流の家
 参加者： 留学生40人 日本人学生37人 計77人

中国・四国地区

日 程： 8/31（金）～9/2（日）
 会 場： 岡山県青少年教育センター一閑谷学校
 参加者： 留学生25人 日本人学生31人 計56人

九州地区

日 程： 8/25（土）～8/27（月）
 会 場： 国立阿蘇青少年交流の家
 参加者： 留学生21人 日本人学生21人 計42人

このページから次のページにかけて、地域交流集会参加者の感想文とスナップ写真をピックアップしてご紹介します。ただし紙面の都合上、一部編集（短縮）させていただきました。

交流集会に参加して

Nさん（関東地区参加。日本人学生）

私の留学生・奨学生地域交流集会は、新宿の集合場所にたどり着く前に始まりました。慣れない新宿駅を出て、地図を見ながら目的地を目指しつつも道に迷ってしまった時、ふと隣を見ると、私と同じように大きなリュックを背負い、地図を持った女の子がいました。思い切って話しかけてみると、その子も交流会に参加する子で、集合場所まで一緒に行くことができ、友達ができ、勇気を持って話しかけてみてよかったなと思いました。

行きのバスの中では、隣に座った中国の人から、中国の話や、現在ニュースなどで取り上げられている中国の問題などのちょっと難しい話もしたりしました。

3日間の中で、一番印象に残っているのはやっぱり班活動です。1日目の野外炊事の時は、班にいた中国人の子たちが使わない材料で中国料理を披露してくれて、卵と生のトマトという日本ではあまり考えられないような組み合わせでしたが、とても美味しかったです。

この3日間を通して、自分の国や文化に誇りを持って話してくれる留学生を見て、私は日本人として、もっと日本の文化に誇りを持ちたいと思いました。

最後になりましたが、このような機会を与えて下さった日本学生支援機構の方々、陰で支えて下さったスタッフの方々に心から感謝します。



レクリエーションでの交流（近畿地区）

有意義だった交流集会

Cさん（東海・北信越地区参加。留学生）

今回は初めて「留学生・奨学生地域交流集会」に参加して、非常に有意義だと思います。最初に参加しようと思ったのは、ただこんなに安く能登に遊びにいけるのはいいと思って、申し込みました。参加してみたら、楽しくて、友達がいっぱいできて、2泊3日は短いと感じました。

交流会では、グループに分かれて、最初はまったく知らない人だったので、ちょっと緊張していました。でも、グループトークでみんな自己紹介をして、すぐに仲良くなって、いろいろ楽しく話しました。また、テーマトークでは、家族・将来・美しい3つのテーマについて話しました。グループみんなの話を聞きまして、交流の効果ができたと思います。

グループトーク以外の自由交歓の時間にも、みんな集まって、ゲームをしたり、話したり、アイスも食べました。また、海で投げた、投げられた人もみんな楽しく海岸散策の時間を過ごしました。

白玉団子作りの時間で日本文化を体験できて、また、閉会式では日本学校伝統的な卒業式も体験できて、すごく有意義だと思います。

今回の交流会に参加してよかったと思います。また、来年も参加したいと思います。



和やかかつ真剣な語りあい（中国・四国地区）

まずは知ることから

Tさん（北海道・東北地区参加日本人）

今回の3日間の研修を終えて、自分の中にある「偏見」に気付くことができました。情報が溢れている現代、自分の知らない国、あるいはその国の人に対して、多かれ少なかれ、偏見を持っている人は私も含め多いのではないのでしょうか？しかし実際に、他国の人と話し、考えを交換することで、見えてくるものはたくさんあります。コミュニケーションすることが本当に大切だということを今回の研修で実感しました。今回のようなイベントがもっともっと増えたらよいと思います。

まずは知ることから



こちらでも有意義な語り合いが（九州地区）

所感

近畿地区実行委員長 堀家 和博

3日間を通じ好天に恵まれ、すべてのプログラムを無事終了することができた。

作文やアンケートでは、ほぼ全員が、思っていた以上に良かったことや感謝の気持ちを述べていた。日本学生支援機構のイベントへの参加の旨や今後スタッフ参加したい旨も聞いている。

ただ、3日間通じて、落とし物、忘れ物が非常に多く対応に追われた。特に財布、めがね、鍵を落としたり忘れた者が例年以上に多く、現地で学生に注意を喚起した。

また、当日参加いただいた日本学生支援機構職員の方々、立命館大学の職員の方に、育英友の会スタッフと一緒に、本当に一所懸命お手伝いをいただいた。とてもありがたいと思っている。お世話になった方々へ恩返しをしたい



便利な会費自動振込制度を導入

育英友の会では2008年度から年会費の自動振込制度を導入することになりました。詳しくは同封の案内文書をご覧ください。

育英友の会会員証（うら）

右側の部分は、会員証の裏面になります。次ページの会員証（表面）に各自お名前をご記入のうえ、切り取って保管してください。

この会員証は、2008年3月末まで有効です。

ただし次年度会費の納入を継続される場合に限り、この有効期限は次年度の会員証が発行されるまで（新しい会員証がお手元に届くまで）となります。

育英友の会

大会報告

2007年6月2日(土)～3日(日)、オリンピック記念青少年総合センターにおいて大会が開催されました

2006年度活動報告

1. 総務関係
 - (1) 大会・理事会の開催
 - (2) 大会・理事会の議事要録を作成、送付
2. 事業関係
 - (1) 創立50周年記念式典を挙行
 - (2) 留学生・奨学生交流集会を開催
3. 広報関係
 - (1) 会報及び支部報の発行、送付
 - (2) ホームページとメーリングリストの管理
4. 財務関係
 - (1) 2006年度決算報告

2007年度活動計画

1. 総務関係
 - (1) 大会・理事会の開催について
 - (2) 会費自動振込制度の検討
2. 事業関係
 - (1) 留学生・奨学生地域交流集会の実施
 - (2) 50周年記念誌の刊行
3. 広報関係
 - (1) 年会費振込用紙の作成、送付
 - (2) 会報及び支部報の発行
4. 財務関係
 - ・ 2007年度予算案

友の会あてメールへのお願い

育英友の会あてに、日本学生支援機構の奨学金についての相談、問い合わせのメールをいただくことがあります。

申し訳ございませんが育英友の会は、日本学生支援機構とは別の団体です。

奨学金に関する問い合わせは日本学生支援機構の奨学事業相談センター(0570-03-7240)へ直接お問い合わせください。育英友の会からの回答は御容赦願います。

友の会への問い合わせ

育英友の会事務局には、常駐する関係者がおりません。申し訳ございませんが、お問い合わせなどは、下記までメールでお願いします。

inquiry@ikueitomonokai.jp

育英友の会各支部ホームページアドレス

北海道支部 <http://www.ikueitomonokai.jp/hokkaido/>
東北支部 <http://www5b.biglobe.ne.jp/~kudotaku/index.htm>
関東支部 <http://itomo.sakura.ne.jp/>
北信越支部 <http://www.ikueitomonokai.jp/hokushinetsu/>
東海支部 <http://www.ikueitomonokai.jp/tokai/>
近畿支部 <http://www.ikueitomonokai.jp/kinki/>
中国支部 <http://ikuei.cse.oka-pu.ac.jp/>
四国支部 <http://www.ikueitomonokai.jp/shikoku/>
九州支部 <http://ww5.enjoy.ne.jp/~aimi-h/kyushu.html>

ただいま支部ホームページのアドレスの統一に向け作業中のため、変更になる場合があります

育英友の会ホームページ <http://www.ikueitomonokai.jp>

会 員 証



氏 名 _____

2007年度育英友の会会員であることを証明します。

育英友の会理事長 曾我部國久

育英友の会印

※育英友の会印のないものは無効です

育英友の会会員証 (おもて)

左の四角く囲った部分が育英友の会の会員証になります。

会員各自で氏名をご記入のうえ、切り取って保管してください。

有効期限等については、裏面に記載されております。